

○いたくろ 議会だより

〔今月の主な内容〕

- ◆ 6月議会可決議案…………… 2 P
- ◆ 一般質問…………… 3 P
- ◆ 陳情・意見書・その他…………… 7 P
- ◆ 町政へ一言…………… 8 P

2008 8 / 1 第106号



～夏の祭典、板倉まつり～

7月26日(土)板倉まつりが開催されました。西小学校マーチングバンドなどのパレードをはじめ、子ども神輿、郷土芸能の競演、模擬店など多彩なイベントが催され、最後を飾る6,000発の花火が、夜空に輝く大輪の花を咲かせました。

第2回目の定例会が開かれ

補正予算など可決しました。

一般質問に4人の議員が登壇



平成20年板倉町議会第2回定例会が、6月12日から20日まで9日間の会期で開かれました。今回の定例会では固定資産評価審査委員会委員の選任をはじめ、補正予算など10議案を原案どおり可決し、議会推薦の農業委員会委員3名の指名推薦などを行いました。また、陳情2件が採択され、一般質問には4名の議員が登壇して、町政各方面に亘った質問を行いました。最終日には、追加提案された議員発議の意見書を可決して9日間の会期を閉じました。

■板倉町固定資産評価審査委員会委員の選任

委員3名のうち野口勇氏（大字飯野）が、任期満了に伴い再任されました。

■板倉町監査委員条例の一部改正

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定されている、健全化判断比率及び資金不足比率の公表にあたり、監査委員の審査に付し、議会へ報告することが必要となり、この審査に関する規定を追加するための改正です。

■町道路線の認定及び変更

寄井土地改良事業の区域に編入され、事業完了後公衆用道路として換地された路線の一部を新たに認定しました。

また、県道除川板倉線と町道1級11号線を結ぶ町道61

66号線については、板倉分署の移転先として、新センター用地が利用され、道路の付け替えをする必要が生じたため、路線を変更しました。

■群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議

群馬県後期高齢者医療広域連合の構成市町村間で、合併が行われる場合の広域連合財産の処分方法について、広域連合規約に定めるものです。

■板倉町土地開発公社定款の変更

郵便貯金法が廃止されたことに伴い、板倉町土地開発公社定款から郵便貯金に係る規定を削除するために変更するものです。

■平成20年度板倉町一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に歳入

歳出それぞれ627万円を追加し、予算総額を49億9,127万円としました。

■平成20年度板倉町老人保健特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ90万円を追加し、予算総額を1億4,840万4千円としました。

■平成20年度板倉町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ29万9千円を追加し、予算総額を18億4,555万6千円としました。

■農業委員会委員の推薦

議会推薦の農業委員として次の3人を指名推薦しました。大字下五箇 荒井嘉一郎氏 大字西岡 猿山菊代さん 大字岩田 増田満智子さん

一般質問

議会 2 日目
6 月 13 日(金)

① 青木秀夫 議員

東洋大の豊富な資金力を活かしての

「地域活性化」・「まちづくり」を



財務内容抜群の

東洋大決算書を見て

問・東洋大の決算書を見ると
基金、剰余金が500億円
以上ある。その上に年間数
十億円もの利益を出して
いる。少子化に向っても微
動だにしないと思われる
抜群の財務内容、資金力を
有している東洋大の決算
書をもての感想を。

答・町長 東洋大の決算書を
十分把握しているわけは
ないが、かなり健全な財
務内容であると思ってい
る。これからの少子化とい
う中で、学生数の減少とい

う心配な面もあるが、現時
点では良好な財務状況に
あると感じている。

東洋大の資金力、経営手腕に 期待してのまちづくりを

問・「産・官・学」一体とした
東洋大生命科学部を活し
ての地域活性化といつて
も、一朝一夕に成果は得
られないのではないかと
生命科学という名称は斬
新さはあるが、農学部、
理学部、医学部、薬学部
などを備え、歴史と伝統
と研究実績がある総合大
学との競争に打ち勝つこ
とは容易でないと思う。
生命科学部に期待するこ
とよりも、東洋大の抜群
の財力、それを生み出し
ている経営手腕に頼って
の「地域活性化策」・「ま
ちづくり構想」を考えた

方が近道ではないか。附
属高校を含めて、板倉
キャンパスへの投資、有
効活用を3者協議会を通
じて東洋大に働きかけて
いくべきではないか。

答・町長 指摘の件について
は、全くそのとおりであ
ると思っている。大学、
県、町3者協議会も地域
と東洋大との連携によ
る総合的な振興策を検討
して、それを推進する目
的に設置されたものであ
る。板倉町としては、東
洋大生命科学部の拡充構
想を踏まえて、食関連企
業の導入、地元農業の発
展等についての検討を要
望していきたい。さらに
東洋大附属高校設置につ
いても3者協議会の中
で、要望していきたいと
考えている。

職員で対応できる業務は
できる限り職員で

問・昼休みの節電などをみる

と節約も限界に達してい
るようには見えるが、経費
節減できるところも探せ
ばゼロではないと思う。
板倉広報5月号に掲載さ
れた水道事業で、昨年来
で職員対応であった「浄
水場施設運転管理業務」
が今年より民間に968
万円外部委託された。
外部委託に切り替えた理
由は何故か。

答・生活窓口課長 浄水場に
色々な故障があつて、そ
の辺を踏まえて、安心、安
全な水の供給を目的に民
間に委託したのである。

入札予定価格設定の プロセスは

問・民間への外部委託の予定
価格は、何を根拠に誰が
どのようなプロセスで算
出しているのか。課長は
どのようにかわっている
のか。

答・生活窓口課長 入札予定
価格は、まず、調書を職員
が作成する。その調書を
町長が判断して予定価格

を設定する。担当課長の
私にはかわっていない。
合は必要悪か？

問・水道事業の外部委託で
は、入札予定価格974
万円、落札金額968万
円、落札率99・38%とな
っているが偶然なのか。

答・総合政策課長 入札は一
回で落札されるとは限ら
ない。

神業的な高落札率の 引き下げ策は？

問・行財政改革を標榜して町
長報酬のカットから節電
まで、節約の姿はみえる
が、殆ど入札案件が
99・7%、99・4%と高
落札率となっている。入
札の仕組みを改革、改善
して、落札率引き下げに
職員一丸となって取り組
むべきではないか。

答・町長 指摘のように色々
な改革の方法があると思
う。入札の関係は非常に
金額が大きいので、少し
のカットでも大事な金が
浮いてくる。その辺を考
慮しながら、少しでも切
り下げるような努力をし
ていきたい。

一般質問

議日 2日 目
6月13日(金)

②石山徳司 議員

特定財源ガソリン税は納税側に多く交付すべきではないか



道路特定財源税法の理論とは

問・最近、原油が国際的な投機対象となって暴騰し、国民生活に重くのしかかっている。利用者に負担を課する、道路特定財源税制があり、総額2兆5千億円の税収になっていると聞く。特定財源税法の理論とは。

答・町長 特定財源とは、税法で使い道が定まっている。安定的な財源を確保する目的で、受益者負担原則を理念としている。他に電源開発促進税、地

受益者負担が原則なら増額譲与を要求すべきでは

問・ガソリン1リットル当たり25円の道路特定財源税は、総額2兆5千億円もあり、板倉町に約1億8千万円配分されて、ニュータウン内の地方道路整備などに使われていると聞く。板倉町は、以前から自動車の保有台数が、人口比で県下一とも聞く。必然的にガソリン税の納税額も比例する。1億8千万円の譲与額で

は、少なすぎるのではないか。また、各行政区内を通る生活道路改修陳情案件は、不完全の状態にある。5億円の予算措置で懸案も解決できる説明を受けている今、受益者負担の原則が基本なら、増額譲与を要求すべきと思う。

遊水池の面積と貯水量の関係性組みの法的根拠は

問・農地防災事業も、いよいよ残された期間は3年弱となる。創設される遊水池も残るのは、大箇野川遊水池のみとなる。遊水池面積と貯水量の関係において、見聞の結果、各遊水池が違った形態を取ると再認識した。そこで、国営事業であるがゆえの視点から、遊水池面積と貯水量の関係性組みの法的根拠を聞きたい。

答・町長 特定財源とは、特定の歳入をもって、特定の歳出に充てる理念と認識している。平成19年度道路交付金は、1億8,419万円。内訳は自動車重量譲与税8,981万3千円、地方道路譲与税3,102万7千円、自動車取得税交付金6,335万円となっている。地方道路税は、ガソリン1リットル当たり、5・2円の賦課となる。

建設農政課長 仲伊谷田

答・建設農政課長 仲伊谷田 承水溝遊水池を例に上げると、8万トンの貯水量となる根拠は、降水量を10年確率で算定し、通水量を承水溝断面積で勘案した結果、毎秒3トンを遊水池に流入させることにより、周辺地域の湛水状況を、24時間以内に解消させる理論構成になったと聞く。また、仲伊谷田遊水池が、4・5ヘクタールに決定された理由は、地質の状態と地下水位の測定、また、経済性を考慮した結果、出された結論と聞く。大箇野遊水池も同様な考え方で、面積の決定があると聞いている。

自動車取得税は、7割分を県58%、町42%割合に配分交付される。自動車重量税は、1/3が市町に分配されている。平成12年度の総額が、1億8,200万円、平成19年度が1億8,400万円と、ほぼ横ばい状態にある。東京都と群馬県を比較しても、1戸当たりの自動車保有台数は、群馬県がはるかに多く、当然ガソリン税も多く納めている。地方の道路整備促進は、自明の理と確信している。



▲整備が始まる仲伊谷田承水溝遊水池

一般質問

議会 2 日目
6 月 13 日(金)

③ 青木佳一 議員

6 期 24 年の実績を踏まえて

町長選 7 期目への出馬はあるのか！



無差別殺傷事件について

問・最近、頻繁に起きている無差別殺傷事件を町長はどのように考えているのか。また、自然界ではミヤマのサイクロンの被害、そして中国四川省の大地震など、人類の勝手を横暴さに自然界が警鐘を与えているような気がしてならないが。

答・町長 白昼に起こった通り魔による殺傷事件等、従来の我が国では考えられなかった犯罪が相次いで起こっている。何に起因するかと考えると判断

7 期目への出馬はあるのか

問・6 期目が終わろうとしている今、7 期目への出馬はあるのか。

答・町長 ご指摘の立候補の関係は、前向きに考える必要があるのかなと思っ

6 期 24 年を振り返って

問・6 期 24 年を振り返って見たときにどんな考えが頭をよぎるのか。

答・町長 私にとっても板倉町にとっても、ニュータウン事業が最大の事業であったと思う。駅、大学、住宅団地、そして治水問題、これを一緒にやろうというのであるから、大変な事業であったと思っ

副町長の設置は

にチャレンジをし、地の利を活かし人との輪を大切に

問・7 期目で当選すれば、引き続き町村会長になると思う。会長になれば、それなりにメリットが数多く考えられるので、この際副町長を置いて、留守中の責任を果たさせたらどうか。

総合体育館の建設は

答・町長 特に改まって書類の取り交わしはしてないが、大学の方針として、文系は東京に持つていった方が学生が集まりやすい傾向のようだ。それ以外の学部は地方に設置して特色を活かし、頑張っていくという方向なのかなと思う。県、大学、町が三者一体となって、新しく出来る学部などにも精一杯の努力をしていきたい。

東洋大学の国際地域学部が去ってしまったが

問・東洋大学の国際地域学部が、何の前触れもなく移転したが、その後がどうなるのか心配でならない。何か取り決めはしたのか。

答・町長 町には総合体育館がないので、当然、町の財政状況を考えると、古くなった板中の体育館と社会体育館を併用して使える、総合体育館の建設が必要と基本的には思っ

問・東洋大学の国際地域学部が、何の前触れもなく移転したが、その後がどうなるのか心配でならない。何か取り決めはしたのか。

一般質問

議会 2日目
6月13日(金)

④野中嘉之 議員

選挙公約の達成状況と

その成果について問う



町民に約束した公約の
取り組み状況と成果は

問・任期5カ月余りとなった

今、町民に約束した公約
の主なものの取り組み状況
と成果は。

答・町長 選挙公約は多くあ
るが、その中で岩田流通
団地事業と邑楽土地改良
区の賦課金の関係の2事
業がある。その一つ岩田
流通団地事業は、県が
入った事業でなく、手続
きから用地交渉、造成、
販売など全て町が行うと
いう、大事な事業であつ
たが達成できた。しかし、

当初考えていたようには
いかに残念に思ってい
る。今後、企業等と相談
し、町にメリットがある
よう努力していきたい。

また、邑楽土地改良区の
賦課金については、土地
改良区とはいっても現
在、土地改良事業そのも
のを行ってはいない。主
たるものは、用排水事業
が中心であり、時期に
よって忙しい時とそうで
ない一面がある。現在、
排水事業については町が
行っており、台風とか来
た場合、ポンプを稼働さ
せなければならぬ。こ
の時は、相当数の人数が
必要となり、職員を動員
して対応している。邑楽
土地改良区では用水面を
担当している。これも時
期的なもので、夏場一挙

に仕事が入って来る。こ
のことを考えると、町と
邑楽土地改良区が協力し
あうことよって、人件
費の削減に繋がり、それ
が賦課金の削減に繋がれ
ばと考えていた。現にそ
の方向で済んだが、結果
的には、邑楽土地改良区
が単独で行うということ
になり、残念に思ってい
る。農家の厳しい経済状
況等を考えると、今後は、
邑楽土地改良区と町が一
緒に協力しあつてやって
いくことが必要と考えて
いる。時間がかかるかも
知れないが、話し合いを
進めていかななくてはなら
ないと考えている。この
点達成できなかった残念
な一面がある。

重点事業とは何か

問・何を重点的に取り組むの
か。

答・町長 国の地方に対する
補助金、負担金、地方交
付税のカットが、際限な
く続いている。厳しい状
況はこれからも続くこと
を考えると、従来にも増
した行財政改革が必要で
ある。特に財政改革。プラ
ンを徹底的に取り組みた
いと思っている。一方、
入るを図ることが、町に
取って必要だ。しかし、工
業団地といつても非常に
時間がかかる。一番早い
方法としては、ニュータ
ウン内の用途の変更を行
いたい。そして、大学の
食に関連するような企業
の誘致を図っていきたく
と考えている。また、急浮
上してきた合併の問題、
まずは事務レベルで1市
4町でのさまざまな検討
を急がなくてはならない
と考えており、できるだ
け積極的に進めるよう努
力したい。同時に、その
後のことについて、あら
ゆる機関を通して検証を
急いでやっていきたい。

正規雇用の職場の確保は

問・このほど発表された市町
村別出生率を見ると、板
倉町は38市町村中25位、
そして上位を見ると、近
くに安定した職場が確保
されている。この点、板
倉の場合、子育て以前の
問題かと思う。是非、正
規雇用の職場の確保に全
力であつてほしいが。

答・町長 結婚する人達は、
統計によると収入に応じ
てだんだん結婚率が上
がっていくという現状が
あり、きちんとした職場
を確保するということ
は、大変大事と思う。町
としても精一杯努力した
い。



▲ニュータウン内用途変更に伴う優良企業誘致は

宇治川利夫氏逝く



惜別

去る6月25日、宇治川利夫氏がご逝去されました（享年57歳）故人は平成15年5月に板倉町議会議員に就任してから、5年1カ月の間、総務文教常任副委員長、総務文教福祉常任委員長などを歴任し、板倉町政に多大な貢献をされました。心よりご冥福をお祈りいたします。

詳しい内容がわかります

議会議事録

議会議事録は、板倉町ホームページに掲載してありますので、ぜひ、お読みください。なお、議事録は各公民館にも取り揃えてあります。一般の図書と同じように閲覧できますので、ご利用ください。

夢は必ず叶うもの

議長 荻野美友

議長室エッセイ

7月7日は七夕祭で南は平塚、北は仙台が有名であるが、地方では8月7日に開催するところが多い。星空に天の川を挟んで、彦星と織姫星が1年に一度逢う時だそうで、晴天を願わずにはいられない。以前は毎戸の家で真菰を刈ってきて乾かし、2頭の雄と雌の馬を作り、たんざくをお願い事や夢、希望等を書いたり、折り紙などで綺麗に飾ったものである。育成会役員をやっていた当時は、行政区単位ごとに学校の庭で行事をしたことを思い出す。子供の頃は勉強が出来ますようにとか、何々がほしい、何ちゃんが好きとか、いろいろその人なりをお願いをしていた。ちなみに、今年、私個人としては、元気で頑張りますとお願いするつもりである。

7月7日から9日まで、北海道で洞爺湖サミットが開催された。その折り、各国首脳も全世界が、平和で仲良くなりますようにとお願いしたそうである。昔、行われていた、いろいろな行事が少なくなる中、何十年ぶりかに、真菰を刈ってきて干してある。云うは易し、行なうは難しであるが、これからを担う子供達には、夢や願いは、必ず叶うと信じて頑張ってもらいたいと思う。

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、経済財政政策担当大臣、群馬県知事、地方分権改革推進委員会委員長宛
◆「難病、長期慢性疾患、小児慢性疾患に対する総合的対策の早期実現」を要望する意見書
（要旨）難病対策は、患者の医療費負担を軽減することで治療に結びつけ、難病研究に生かすとして始まった。難病対策の拡充強化を求める国会請願を、実効あるものとして、難病対策の予算を大幅に増額し、患者の経済的負担を軽減し、国が指定している123疾患に限らず治療法もなく対処療法に頼る疾病についても難病対策に取り入れることなど、抜本的改革を行うことが必要である。よって、国において難病患者等が生涯にわたる安心、信頼して医療を受けながら暮らせる生活を保障するため、第166回通常国会において採択された難病、長期慢性疾患、小児慢性疾患に対する総合的対策を早期に実現することを強く要望する。
提出先 内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣宛

陳情

◆国営事業の存続を求める陳情

陳情者 邑楽土地改良区 理事 長 小野久雄 渡良瀬川下流土地改良区連合 理事長 小野久雄

結果 採択

◆難病、長期慢性疾患、小児慢性疾患に対する総合的対策の早期実現を求める陳情
陳情者 群馬県難病団体連絡協議会 会長 澁澤東三夫
結果 採択

◆後期高齢者医療制度の撤廃を求める陳情

陳情者 全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長 関口昭三 館林・邑楽支部 支部長 大西和夫
結果 継続審査

意見書

陳情の採択に伴い、次の二件の意見書を議員発議で提案し、全会一致で可決され、地方自治法第99条の規定により関係機関へ意見書を提出しました。

◆国営事業の存続に関する意見書

（要旨）農業農村整備事業、とりわけ大規模で高度な技術生・公共性を有し、その整備に相当額の投資が必要となる頭首工、幹線水路、排水機場等の基幹的施設の整備を行う国の直轄事業については、食料の安定供給や国土保全に係る国の施策目標を達成するうえで、欠かすことのできない最も根幹的な重要事業である。一方、地方分権改革推進委員会においては、地方農政

局の大半の業務を地方に移譲し廃止する方針を示した。この方針は、食料生産を担う地方の切り捨てであり、本来、国が重点的に担う役割までも全て地方に押しつけ、国による食料の安定供給等の国家課題への責任ある対応を自ら放棄するに等しい。よって、国営事業の実施については、国が本来重点的に担うべき役割であることから、引き続き地方農政局を通じて、国営事業の一層の推進を図ることを強く要望する。

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、経済財政政策担当大臣、群馬県知事、地方分権改革推進委員会委員長宛

◆「難病、長期慢性疾患、小児慢性疾患に対する総合的対策の早期実現」を要望する意見書
（要旨）難病対策は、患者の医療費負担を軽減することで治療に結びつけ、難病研究に生かすとして始まった。難病対策の拡充強化を求める国会請願を、実効あるものとして、難病対策の予算を大幅に増額し、患者の経済的負担を軽減し、国が指定している123疾患に限らず治療法もなく対処療法に頼る疾病についても難病対策に取り入れることなど、抜本的改革を行うことが必要である。よって、国において難病患者等が生涯にわたる安心、信頼して医療を受けながら暮らせる生活を保障するため、第166回通常国会において採択された難病、長期慢性疾患、小児慢性疾患に対する総合的対策を早期に実現することを強く要望する。

板

倉のPRを積極的に望みます

企業誘致で若者が住める町を 大字大荷場 橋本康雄さん



私の趣味は写真撮影です。年間に何度か旅行を兼ね、撮影に出かけます。地方に出かけ、地元の方と会話するのが楽しみです。群馬県の板倉町

から来ましたと紹介しても分かる方はいません。自然環境が豊かで災害が少ない緑豊かな板倉町を、もっと積極的にPRしてはどうでしょう。一過性の観光でなく、年間を通じた観光、産業、すでに始まっている将来性のある大規模農業。特に交通アクセスでは、板倉町は県内で最高の立地条件だと思います。

いま群馬県では、高速道路を利用した北関東ベルトゾーン開発が構想されています。巨大市場の首都圏に高速道路を利用し、1時間圏内にある板倉町をもっと生かし、商工場、企業の誘致を積極的に展開してほしいと思います。地元で働く場所をつくり、若者が住める町づくりを望みます。

自

分一人で何が出来るかを考える

水郷である谷田川の水質改善を 大字板倉 原田一平さん



「町政へ一言」とは、町政を司る町長さん町議さんに、取り組んでいただきたい問題を提起することだと思います。

今回「何か書いてくれ」と頼まれ困りました。提言したいことがないので。確かに気になる問題はあります。例えば、谷田川の環境。クリーン作戦により、岸辺は随分きれいになった。でも、水質は依然、良くありません。水郷と称するからには、水がきれいであればと思うので

すが、私自身、川の水質改善のために何かしているわけではない。自分を棚上げして、「こうして」「ああして」というのは気が引けます。で、提言することがなくなってしまう。どんな問題であれ、先ずは自分一人で何が出来るかを考えることが、大事だと思います。

『傍聴して町政を知る』

だれでも簡単にできます “議会傍聴”



議会の本会議は公開制となっています。本会議当日、受付簿に記入していただくだけで、どなたでも自由に傍聴することができます。今度の定例会は9月9日からを予定しています。

議会傍聴についてのお問い合わせは、役場議会事務局、電話82-1111 内線511番までお気軽にお電話ください。

編集後記

7月から食品やガソリン、電気、ガスといった幅広い商品の値上げが相次いでいる。原油など原材料価格の高騰が収まらないためだ。家計は直撃され買い控えて、景気にも大きく影響が出て来よう。北海道洞爺湖サミットが、アフリカ諸国22カ国首脳を加え開催された。主要議題として、地球温暖化対策だが、高騰する原油価格、恒常的に続く食料危機、地球規模で考え合意して行かなければならない問題だ。消化不良で残った課題も多しという印象に終わったが、議長国として一応の成果をあげたと評価したい。先進国の首脳だけで地球全体の行方を決められる時代は過ぎ去ったと思える。主要首脳会議も重要だが、危機的狀況にある我が家。助けてほしいと、東京向いてさげびたい。

(議会広報委員 延山宗一)